

文献 番号	引用文献名
1	CVMによる全国農林地の公益的機能評価 吉田謙太郎、木下順子、合田素行 農業総合研究 第51巻第1号、1997
2	CVMによる中山間地域農業・農村の公益的機能評価 吉田謙太郎 農業総合研究 第53号第1巻 1999
3	CVMによる道路交通騒音を抑制することの経済評価 檀智之 環境システム研究論文集 H12
4	CVMによる新潟海岸の環境整備便益の計測 今村他 海洋開発論文集 第15巻
5	CVMによる非利用価値の評価とその信頼性－世界自然遺産「屋久島」－の事例研究 栗山浩一、北畠能房、大島康行
6	CVMによる河川環境整備事業の便益評価－WTPとWTVの比較－ 大野栄治 2001
7	CVMを用いた首都機能移転の定量的評価に関する研究 片山健介・城所哲夫・瀬田史彦・大西隆 1999
8	CVMを用いた水辺環境の評価方法 土田真理子、永井護 宇都宮大学 2002
9	GISを用いた情報提供システムの計画に関するCVMによる評価実験―市川市行徳街回遊展における歴史遺産と道案内システムの計画提示を事例として― 大場亨、河中俊他地理工学システム学会 GIS-理論と応用- vol. 9 no. 2 2001
10	PC橋のライフアセスメントに関する調査・研究 社団法人 建設コンサルタツ協会近畿支部 2001
11	WTVによる海面上昇対策便益の計測 大野栄治 1999
12	相俣ダム水環境改善事業効果検討業務報告書（2000年3月）
13	芦田川河口堰右岸魚道建設に関する環境便益評価の試み 富田（H11）
14	阿蘇火口・草千里地域の環境質の利用価値の評価 柿本、前川友宏（2001）
15	荒川環境整備事業経済評価検討業務 報告書 （財）リバーフロント整備センター H12. 3
16	意思決定モデルの推定論的研究、東工大博士論文、1980. 3
17	伊勢湾の環境価値の評価 大野栄治
18	稲作水田がもつ環境保全機能の経済評価 藤本高志 農業経済研究 68(1), 1-8
19	摂保川・林田川水環境改善事業緊急行動計画 国土交通省
20	飲料水リスク削減に対する支払意思調査に基づいた統計的生命の価値の推定、「環境科学会誌」、Vol. 6(3)、pp. 201-213
21	運輸政策研究所資料
22	エネルギー・経済統計要覧2001 日本エネルギー研究所 H13
23	大阪ガスHP掲載資料
24	温室効果ガス排出量算定に関する検討結果 環境庁温室効果ガス排出量算定方法検討会 H12. 9
25	開発によって失われる生態系の価値とその評価手法 栗山浩一 1997
26	霞ヶ浦・琵琶湖の周辺住民への調査結果 舟木・安田 1996
27	河川に係わる環境整備の経済評価の手引き（試案） 別冊 河川に係わる環境整備の経済評価研究会 H12. 6
28	仮想評価法による環境改善便益評価―名古屋市堀川の事例― 若原他 南山経営研究 第15巻 第3号 2001. 3
29	価値総研資料（著者：Desvousges, Smith & Fisher）
30	価値総研資料（著者：Loomis and White）
31	価値総研資料（著者：Strand）
32	価値総研資料（著書：Hanley）
33	環境評価ワークショップ 評価手法の現状 鷺田豊明 栗山浩一 竹内憲司 築地書館 H11 p. 66～67
34	CVMによる環境創造の評価価値に関する研究―東京湾での人口なごさの造成事業を対象として― 土木計画学研究・論文集 No. 16 1999. 10
35	CVMにおける評価考察範囲の影響分析 鈴木武 土木学会 土木学会論文集Ⅶ 2000. 8
36	CVMと顕示選好法を用いた歴史的文化財の経済的価値計測方法に関する研究 青山吉隆、松中亮治、鈴木彰一 土木計画学研究・論文集 Vol. 17 pp. 47-55. , 2000. 9
37	CO2発生量に着目した鋼橋の環境負荷 米沢他 構造工学論文集 Vol. 47A 2001. 3
38	AHPを用いた河川環境対策の総合評価―広瀬川を事例として― 猪股 H12
39	北海道の農村地帯における景観形成作物の価値評価 ―CVMによる北竜町「ひまわりの里」地区のケーススタディ」 出村・加藤 北海道農業経済研究5(1)、pp. 1-11
40	北海道における水田の公益的機能評価 ―ヘドニック・アプローチとCVMによる比較― 出村克彦、佐藤和夫、林岳 農業経済研究別冊・1997年度日本農業経済学論文集 pp. 30-35
41	農村景観に対する観光客の価値評価―CVMによる計量分析― 北海道修士論文 千々松宏 1992
42	農村アメニティ政策の費用負担と便益評価―湯布院町農村景観政策の事例分析 樋口・吉田 農村経済研究別冊・1998年度日本農業経済学論文集 PP. 210-212
43	農山村における祭りのオプション価値の計測 新保輝幸 農村計画学会誌 16(3)、216-227
44	農業の外部経済効果の計測におけるコンジョイント評価法の妥当性―コンジョイント評価法と旅行費用法によるレクリエーション便益の比較 藤本高志 農林業問題研究 120, 93-102
45	都市農地の及ぼす正負の外部不経済効果の計測 寺脇拓 農村計画学会誌 16(3)、216-227

文献番号	引用文献名
46	都市住民による保険休養機能評価－CVMによる環境評価手法の適用－ 多面的機能の総合的分析研究 矢部光保 農業環境技術研究所, p. 47-62
47	コンティンジョイント評価法の問題点と改善方策－水田の公益的機能を事例にして－ 池上博宜、佐藤豊信、赤沢克洋 農業経済研究69(1)、34-42
48	コンティンジョイント評価法による公益的機能評価－岡山県の事例－ 池上博宜、見瀬守男、佐藤豊信 農林業問題研究 33(2)、20-28
49	景観形成作物の居住地による経済評価－コンジョイント評価法の適用－ 農村計画学会誌12(1) 藤本・高木・横井 pp. 33-45
50	農業水利施設の公益的機能評価 櫻井倬治編 観光保全型農業論 第11章, 159-169 黒柳俊雄、佐藤和夫、深川史樹、出村克彦、廣政幸生
51	農業用水路における公益的機能の評価－コンジョイント評価法による－ 佐藤和夫 北海道大学修士論文 1992
52	コンジョイント評価手法における前提条件の考察－権利想定と価格の評価－ 農業総合研究 49(1)、1-40
53	道路投資の評価に関する指針(案) 財団法人日本総合研究所
54	国土交通省土木工事積算基準 (H13)
55	環境庁温室効果ガス排出量算定方法検討会資料
56	平成13年度版 建設機械経費の積算
57	建設業におけるLCA ECO INDUSTRY Vol. 2 No. 4 1997
58	公共牧場がもつ公益的機能の経済評価 加藤弘二 農業経済研究別冊・1997年度日本農業経済学会論文集 124-129
59	【参考】自然公園における利用者規制の環境経済学的分析 - 北海道雨竜沼湿原を事例として - 庄子康 北海道大学農学部演習林研究報告 第55巻 第2号
60	農業農村整備事業の条件付評価法(CVM)による数量化 茅野基治郎 1997
61	観光農園のもつ保健休養機能の経済的評価 ートラベルコスト法の適用－農業総合研究所 農村計画学会誌Vol. 16 No. 2 1997
62	丘陵地畑作農業の作り出す農村景観の経済的評価－二肢選択CVMの適用－ 農業経営研究 34(1)、pp. 34-41 吉田・千々松・出村
63	京都府南部調査 寺脇(1998)
64	釧路湿原の保全に関するCVM調査結果(1996)※H12. 2 若林・伊藤・堀田 北海道開発局
65	建設関連CO2対策評価検討業務 建設省土木研究所 (H7)
66	公共事業と環境の価値 栗山浩一 築地書館 1997. 11 P. 58~61
67	CVMによる幹線交通網整備がもたらすリダンダンシーの経済的評価－支払形態バイアスの検討－ 岩瀬広 1998
68	洪水による精神的被害の構造分析とその金銭的価値に関する実証的研究 高木朗義他 河川技術に関する論文集 第6巻 2000. 6
69	高齢者のための都市歩行施設整備の経済的評価：疑似体験による認識変化 大村倫久「都市計画」、No. 207、pp. 99-106
70	コンジョイント分析による伊勢湾の環境価値の評価 大野米治 日本沿岸地域学会論文集 No. 13 2001
71	コンティンジェント評価法による島根県三瓶山地域の草原景観の経済的評価 小路・須山・佐々木 草地試験場・草地生産基盤部・立地計画研究室 H9
72	コンティンジェント評価法による農村景観の経済的評価 吉田謙太郎 農業総合研究 第50号第2号 1996
73	札内川の水質保全に関するCVM調査結果 1999
74	砂防事業 費用便益分析マニュアル(案) 建設省河川局砂防部 平成12年度版
75	静岡大学 研究資料 H12
76	自然環境の経済評価と保全－吉野川環境評価を事例として－ 環境研究 No114 1999
77	自然の干潟の保全と人工なぎさ造成に対する価値認識の差異に関する研究 柴有香、桜井慎一
78	四万十川の水質保全に関するCVM調査結果 竹内・植田・海野 1996
79	身体障害者のための移動支援施設の経済評価に関する研究 神永希 関西大学卒業論文 H12. 2
80	森林管理に対する市民の要求の評価 ー仮想ランキング法による実証研究－ 栗山浩一 Forest Economics and Policy Working Paper #9701 (1998. 3修正)
81	森林の公益的機能の評価手法検討調査報告書 林野庁 H12. 3
82	水害の精神的影響の経済的評価 栗場稔・今村能之・小林裕明 自然災害科学 Vol. 15-3 1996
83	水質の経済的評価 荻原清子・荻原良巳 環境科学会誌6(3)、201-213
84	水田のもたらす外部経済効果に関する調査 三菱総合研究所 1991. 3
85	水道協会雑誌
86	税再配分と特別税によるCVM評価額の比較－米国における地下水の保全価値への適用－ 矢部光保、ジョン C. バークストロム、ケビン J. ノール 農業総合研究 第52巻第1号 1998
87	全国農林地のもつ公的機能の経済的評価 農業総合研究所 H8
88	大規模公園費用対効果分析手法マニュアル (社)日本公園緑地協会 (監修：国土交通省都市・地域整備局公園緑地課) H16. 2
89	溜池の多面的機能の便益評価 香川大学農学部紀要 60, 92-106
90	代替法による農業・農村の公益的機能評価 農業総合研究所「農業・農村の公益的機能の評価検討チーム」農業総合研究 第52巻第4号 1998

文献 番号	引用文献名
91	ダム開発によって失われる生態系の価値とその評価手法 栗山浩一 1997
92	ダム開発によって失われる生態系の価値の評価 -CVMによる評価- 栗山浩一 環境経済・政策学会 1997
93	地域環境整備における農業用水路を利用した公園の経済評価に関する研究-北見市を事例として- 農酪学園大学紀要 20(2)、347-357
94	千葉県手賀沼調査 佐藤・稲木 (1997)
95	直轄国道地下駐車場整備効果調査報告書 (財)駐車場整備推進機構
96	低投入型農業のための農家補償額の推計 矢部光保・合田素行・吉田健太郎 農業経営研究 33(3)、25-34
97	手取川ダム貯水池水質保全事業効果検討業務報告書 (2000年3月)
98	東京電力HP
99	東京湾油流出事故とその防止策の便益評価 -コンジョイント分析による評価- 栗山浩一、竹内憲司、鷺田豊明 環境経済・政策学会大会 1999
100	東京湾ゴミ処分場埋立地における仮想森林の評価 -CVM(仮想評価法)調査報告- 岡田圭太(東京大学)千年の森づくり実行委員会事務局 H13. 3
101	都市近郊緑地空間の有する公益的機能の経済的評価-埼玉県見沼田圃を事例として- 農業経済研究別冊・日本農業経済学会論文集 1996
102	都市再生交通拠点整備事業に関する費用便益分析マニュアル(案) 国土交通省・都市地域整備局 H13. 4
103	二段階二項選択CVMによる農村計画の経済的評価-大阪府能勢町を事例として- 吉田謙太郎他 農業計画学会誌Vol. 16 No. 3 1997
104	日本経済新聞 2002. 12. 10掲載記事
105	日本農業土木総合研究所 1996
106	農村アメニティの価値付けに関する事例分析-能登・丸山千枚田を対象として- 吉田謙太郎 農総研季報 37, 75-88
107	廃水処理施設整備の費用便益分析、環境科学会論文、Vol6(3)、pp201~213
108	パブリック・インボルブメントにおける効果的な情報提供を目的とした住民意識の定量分析、都市計画 239, pp. 96-107, 2002
109	バリアフリー化の社会経済的評価の確立に向けて 大谷悟・岡井有佳 国土交通政策研究Vol. 3 国土交通政策研究所 2001. 6
110	兵庫県伊丹市調査 寺脇 (1996)
111	費用便益分析マニュアル(案) 平成15年8月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局
112	ファジー理論に基づくCVM調査分析による住区内街路整備の評価 藤原章正 第38回日本都市計画学会 学術研究論文発表会 2003
113	歩道空間整備の事前評価に関する研究 清水他 (1999)
114	歩道の景観向上に対する経済評価 畑原隆司
115	ボランティア活動による環境保全便益の評価 大洞久佳、大野英治 環境工学研究論文集 Vol. 39 2002
116	三重県下の水田がもつ環境保全機能の経済的評価 糟谷斉・坂本登 三重県農技センター研究報告25, 67-77, 1997. 12
117	水環境整備事業がもたらすアメニティ効果 (社)農村環境整備センター H10
118	水環境整備事業のCVM評価検討調査 (社)農村環境整備センター 1998
119	矢作川における河川環境整備に伴う受益構造と費用負担の公平性問題 環境システム研究論文集Vol. 28 2000. 10
120	酪農の外部不経済としての湖沼環境汚染問題-CVMによる北海道風蓮湖の事例分析- 出村克彦・佐藤和夫・吉田謙太郎・中谷朋昭 農業経済研究別冊 日本農業経済学論文集 216-218 1998
121	阿蘇草原の保全価値に関する経済評価-農業のもつ多面的機能保全の可能性と現実性 矢部光保・合田素行 環境経済・政策学会 2000
122	阿蘇草原景観のCVMによる経済評価: 寄付と税再配分の支払形態に関する比較分析 矢部光保、新田耕作、合田素行、西澤栄一郎 地域学研究第30巻1号
123	CVMによるレクリエーション価値の経済評価 新田耕作・鈴木久雄・矢部光保 農業総合研究第54巻第1号 2000
124	安心感・満足感を考慮したCVMによる地方高規格幹線道路の整備評価に関する研究 足立健夫 土木計画学研究・論文集, 18(1):65-72 2001
125	沿岸域複合的地域開発で失われる自然海岸もミティゲーションの費用便益に関する評価 盛岡通、藤田壮、丁賢、大竹一生 環境システム研究, vol. 25, pp. 105-110, 1997
126	仮想的市街地における都市計画道路整備のCVM評価に関する研究 倉根明德 2003
127	仮想評価法を用いた交通環境のノーマライゼーション推進方策の研究 西山敏樹・後明賢一 アクセス研究報告書 1999
128	仮想評価法を用いた低床式路面電車の評価 藤原彰正、杉恵頼幸 日本都市計画学会学術研究論文集, No. 35, pp. 577-582 2000
129	開発途上国大都市の低所得地域における居住環境改善事業の評価分析)-マニラ首都圏サン・アントニオ地区におけるCVMに基づく事例研究 横山宗明、城所哲夫、大西隆 日本都市計画学会学術論文集, No. 34, pp. 151-156 1999
130	環境効率指標による都市内河川環境改善事業の評価 尾崎平、三浦浩之、和田安彦、渡邊雅巳 2003
131	居住地の整備状況を考慮したコミュニティゾーンの環境経済的評価に関する研究 山岡俊一 土木学会論文集, No. 688/IV-53, pp. 101-114, 2001
132	高齢者のための都心商業・業務地区における歩行空間整備評価への仮想的市場評価法の適用性 林山泰久 1997
133	除排雪事業が冬期都市環境に及ぼすOption Priceの計測 田邊慎太郎・林山泰久・原文宏 第27回環境システム研究論文 1999
134	身体障害者の活動支援施設の経済便益 松島格也、小林潔、吉川和宏、肥田野秀晃 土木学会論文集 2000. 1
135	水質浄化事業による環境改善便益の計測 第27回環境システム研究論文 高木朗義、大野栄治 1999

文献 番号	引用文献名
136	船舶事故流出油対策を事例としたCVMのサンプリング誤差の推定 鈴木武 土木学会 第27回環境システム研究論文発表会 1999. 10
137	中山間地域農林業の外部経済効果の出身者による評価－支払い意思額の統計的解析－ 新保輝幸・浅野耕太・嘉田良平 農村計画学会誌 12(3), 30-42
138	中山間地域農林業の外部経済効果の出身者による評価－診断検定によるモデル・ビルディング－ 新保輝幸・浅野耕太 農林業問題研究 118, 64-74
139	東京湾における人工なぎさ造成政策のCVM評価に関する研究 橋本直樹、桜井慎一 都市計画論文集 No. 35 2000
140	特集「農業環境政策と環境支払い」：CVMによる阿蘇草原の価値評価と保全方策 矢部光保 農林水産政策研究所 2001. 9
141	認知度のCVMによる網走湖環境評価に及ぼす影響に関する研究 矢部浩規、清水政恵、加賀屋誠一 第29回環境システム研究論文 2001
142	表明選好による旅行費用法を用いた仮想評価法における包含効果の分析 中谷隼、稲葉陸太、荒巻俊也、花木啓祐
143	保険支払型仮想的市場評価法による道路網のリダンダンシー評価 田村 亨, 三好 敬史, 斎藤 和夫 室蘭工業大学紀要第51号
144	歩行空間評価と歩行者に意識構造に関する研究 瀬川滋 都市計画論文集 Vol. 36 2001
145	防災事業が住民に与える安心感に関する一考察 川上貴之、浅野光行 2001
146	矢作川における河川環境整備にともなう受益構造と費用負担の公平性問題 田口誠、盛岡通、藤田壮 環境システム研究 28巻 pp. 459-466 2000
147	利他的動機に基づく支払意思額のCVM調査方法 松島格也、小林潔、肥田野秀晃、土屋啓志
148	利用価値計測のみによる環境経済評価の可能性 大洞久佳、大野英治 第30回環境システム研究論文集論文 2002
149	関連資料：シナリオに含まれる暗黙の前提とCVM評価値「環境評価ワークショップ」, pp. 135-148
150	都市内交通のもたらす騒音および振動の外部効果の貨幣計測 肥田野登、林山泰久、井上真志 環境科学会誌9(3), pp. 401-409, 1996
151	CVMによる札内川の清流価値調査 帯広開発建設部・治水課
152	ダム周辺環境整備事業における費用便益分析の手引き(案) H13. 3 財団法人ダム水源環境整備センター
153	東北地方の地域特性を鑑みた道路施設の機能評価に関する検討 H16. 7 日本道路公団東北支社 山本浩司
154	水源林の便益評価における情報効果の分析 吉田謙太郎、武田祐介、合田素行 農業総合研究所 第50巻第3号 1996